

都市再生整備計画の整備方針等

計画区域の整備方針	方針に合致する主要な事業
<p>・整備方針1(にぎわいの創出)</p> <p>JR大和新庄駅の駅前環境を整えるため、JR大和新庄駅東地区において組合施行による土地区画整理事業を行い、良好な都市基盤の整備を図る。 また、駅前から近鉄新庄駅方面につながる都市計画道路の整備を引き続き行う。 駅前において住民が憩い、やすらぐ場となる街区公園を東西1箇所ずつ整備する。尚、東側は土地区画整理事業で整備する。</p>	<p>土地区画整理事業(基幹事業／組合及び準備組合) 街路事業(関連事業／都市計画道路) 公園整備事業(関連事業／街区公園1箇所)</p>
<p>・整備方針2(生活環境の向上)</p> <p>交通ネットワークを強化し、地区内外を東西に結ぶ骨格となる道路整備を行い、地域内交流の促進、公共公益施設の利用増進を図る。 集落地等で不足する広場の整備を行い、定住環境の向上を図る。 JR和歌山線により分断された市街地を東西に結ぶ為、駅東西を結ぶ連絡道を整備し、歩行者等の交流を活性化させる。</p>	<p>地方道路整備事業(基幹事業／地方道) 地域生活基盤施設(基幹事業／広場)</p>
<p>・整備方針3(交流等の促進)</p> <p>整備された道路・公園などの維持管理、活用などの為、組織や活動に対する支援を行い、住民参加による活動の活性化を図る。 組合の事業が円滑に推進されるとともに、都市基盤整備後のまちづくり活動が円滑に推進されるよう市が技術的な支援等を行う。</p>	<p>緑化運動・ガーデニング指導、 ワークショップ開催(提案事業)</p>
<p>その他</p> <p>○事業終了後の継続的なまちづくり活動</p> <p>本事業において支援するまちづくり活動の促進を図るため、組織の安定・強化、他の組織とのネットワークの構築などに努める。 集落地に整備する広場については、お年寄りが子どもに遊びを教えたり、子どもが自主的に遊びを創造できるような福祉的・教育的活用を展開していくため、地域住民の組織立ち上げ、広場の運営等の推進を行う予定である。このような活動は、地域のボランティアによるワークショップ(企画立案、運営などの会議、作業のシステム)により行い、他の様々なまちづくり活動にも展開していく。 緑豊かな住環境を形成するため、区画整理によりできる住宅地へのガーデニング指導など新旧住民の交流活動を展開する。 また、地域特性を活かした暮らしやすい環境づくりのため、安全な農産物を消費者が容易に購入でき、生産者は消費者の需要に対して安定的な生産ができるよう消費者と生産者の顔が見える地域内流通システムの確立をめざす。このため、(仮称)地産地消会員制(地域内の住民が会員となり、生産者から新鮮な農産物を安く購入できるようなしくみ)などの創設を検討する。 このように、都市的な機能と農業的な機能、市街地と田園空間などが調和した良好な定住環境の創出をめざし、各種のまちづくり活動を推進していく。</p>	